



簡易ガイド・リスク・付加価値税詐欺

免税の販売、無効なVAT番号？ すべてのVAT番号は、まず確認されま す。

有効なVAT番号は、EU域内でのリバースチャージと免税の供給の前提です。この簡易ガイドでは、PaperOfficeがVIESで番号を確認する方法を示します。一件ずつ、一括で、そして受信するすべての請求書で確認します。経理、エクスポート、顧客登録の担当者向けです。

重要なポイント

APIはVIESに問い合わせ、結果が最新かどうかを表示します。AI-DMS Ultraは、受信するすべての請求書のVAT番号を確認し、無効な番号を監査にメモとして報告します。

01・課題の内容

番号は正しそうに見えます。 でも、誰も確認していません。

EUの別の国の新しい法人顧客が注文し、フォームにはVAT番号が記載されています。VATなしの請求書では、その番号が有効でなければなりません。VIESのポータルで調べるには時間がかかり、結果はせいぜいスクリーンショットとしてファイルに残るだけです。仕入先については、多くの場合、誰も確認しません。

なぜ起こるのか

借用された番号

詐欺師は、実在する会社のVAT番号や、ずっと前に登録が抹消された番号を使います。請求書や注文フォームでは、ほかのものと同じに見えます。

一度確認して、それきり

VIESのポータルで調べる人は、通常、取引開始時に一度だけ確認します。その後に番号が無効になっても、日常業務ではめったに気づかれません。

沈黙する登録簿

一部の加盟国は、VIESを通じて名称も住所も公開しません。その場合、番号が注文した会社に本当に属しているかどうかは不明のままです。

気づくポイント

- VIESの名称が、注文している会社や請求書を発行する会社と一致しない。
- 番号の形式がその国のものと異なる、またはチェックデジットが誤っている。
- 納品先の住所と、VAT番号の国が一致しない。
- 番号の唯一の証拠が、日付のない古いスクリーンショットである。
- チームがこれまで一度も確認したことのないVAT番号が、仕入先の請求書に記載されている。

02・PAPEROFFICEでの進め方

確認して保存する。 すべての請求書でも。

発行する請求書については、お使いのソフトウェアが、正味金額で請求する前に、APIを通じて番号を確認します。受信する請求書については、AI-DMS Ultraが、すべての請求書の送信者のVAT番号を確認します。どちらも、欧州委員会のシステムであるVIESに対して行われます。

1

まず形式を確認する

APIはまず、国の形式を確認します。形式が誤った番号は、VIESへの問い合わせなしに、直ちにformat_valid falseで返されます。

モジュール: VIES経由のVAT IDチェック

2

VIESに問い合わせる

vies_valid、名称、住所を、加盟国が公開している範囲で取得します。確認日時と情報源も取得します。company_data_statusは、データが公開されたかどうかを示します。

モジュール: VIES経由のVAT IDチェック

3

最新か保存済みか

cachedは、結果が以前の確認によるものかどうかを示し、force_recheckは新しい問い合わせを強制します。確認された番号については、レスポンスにリバースチャージが適用されることが示されます。

モジュール: VIES経由のVAT IDチェック

4

受信するすべての請求書

AI-DMS Ultraは、送信者のVAT番号を読み取り、VIESで確認します。無効な番号、形式が誤った番号、名称の不一致は、監査にメモとして表示されます。

モジュール: 監査センター

5

文書と取引先を追加する

Trust Agentは、請求書のPDFに改ざんがないかを確認します。Relations AIは、VAT番号で送信者を組織に紐づけ、関連するすべての文書とともに示します。

モジュール: TRUST AGENT

03・アプリでの操作

キーから確認まで 五つの手順で。

VAT番号の確認は、REST APIまたはMCPで利用します。受信する請求書は、Workspaceで確認されます。名称はアプリと一致しています。

1

APIキーを作成する

APIと開発者 > APIキー で、新しいキーを作成 を使って APIキー を作成します。キーはいつでもそこからコピーできます。

2

番号を確認する

vat_idを付けてPOST /vat/validateを、ショップ、ERP、または顧客登録から送信します。多数の顧客をまとめて確認する場合は、最大100件の番号を付けてPOST /vat/batchを使います。

3

結果を顧客とともに保存する

vies_valid、vies_request_date、source、cachedを顧客のレコードとともに保存します。そうすれば、各番号がいつ、どのように確認されたかを追跡できます。

4

受信する請求書を確認させる

Workspace を編集 > AI-DMS で、Ultraのレベルを選びます。すると、請求書の 監査 タブにVAT番号に関するメモが表示され、タスクを作成 でフォローアップを引き継げます。

5

送信者とPDFを確認する

Relations AI > 組織 には、VAT番号と文書を含む送信者が表示されます。ファイルについては、請求書を選択してからアクション > エージェントとワークフロー > Trust と Trust Agentで確認する を使います。

現場からのヒント

状態は定期的に更新する 番号は後で無効になることがあります。四半期に一度ほど、顧客の一覧を/vat/batchに送り、vies_validがfalseのすべての番号は、顧客本人と直接解消してください。

04・事例

ある部品の出荷業者と 国外の新しい顧客。



従業員25名の機械部品の出荷業者は、EUの複数の国の工房に供給しています。新しい法人顧客がフォームから注文し、VAT番号を入力して、正味での請求を希望しています。さらに、海外の仕入先からの請求書が毎週届きます。

導入前

- 出荷チームが、VIESのポータルで番号を確認し、スクリーンショットを保存する。
- 六か月後にその番号がまだ有効かどうかは、誰も確認しない。
- 仕入先の請求書は、VAT番号を見ずに計上される。
- 税務調査の際、チームは古いスクリーンショットを探す。

PAPEROFFICE導入後

- 注文フォームが番号を/vat/validateに送り、結果は顧客とともに保存される。
- 四半期に一度、顧客の一覧が/vat/batchを通り、異常なものは営業に回される。
- 受信する請求書はAI-DMS Ultraで処理され、無効な番号は監査にメモとして表示される。
- 各確認は、結果、時刻、情報源とともに保存される。

説明のための例です。会社とプロセスは架空のものです。取引が免税かどうかは、番号だけでは決まりません。その点は、税理士と確認してください。

05・チェックリスト

VAT番号の確認のための 十の項目。

これらの項目を、経理、営業、そして税理士と一緒に確認してください。各項目は、自社の業務で確認できます。

- ☐ 法人顧客の新しいVAT番号はすべて、最初の正味での請求書の前に確認される。
- ☐ 以前の確認の結果は、それと分かるように表示され、必要に応じて再度問い合わせられる。
- ☐ vies_validがfalseの番号は、確認のために決まった担当者に回される。
- ☐ VIESが停止している間は、古い結果に頼らず、後で番号を再度確認する。
- ☐ 監査にあるVAT番号のメモは、支払いの前に仕入先と解消される。
- ☐ すべての確認について、vies_valid、確認日時、情報源が顧客のレコードとともに保存される。
- ☐ 顧客の一覧は、一定の間隔でバッチとして確認を受ける。
- ☐ 加盟国が会社情報を公開しない場合は、誰かが名称と住所を別の方法で確かめる。
- ☐ 受信する請求書は、AI-DMS Ultraを使うWorkspaceで処理される。
- ☐ 個々の案件の税務上の判断は、税理士が行う。

06・よくある質問

経理チームが 導入の前に尋ねること。

どの登録簿が確認されますか？

VIES、欧州委員会のVAT情報交換システムです。sourceは結果の出所を示し、vies_request_dateは問い合わせの時刻を示します。

VIESが停止している場合はどうなりますか？

APIは代替の情報源を試します。古い結果が利用できる場合は、warningとcache_source database_staleが付いて返され、リバースチャージは未確認として扱われます。それ以外の場合は、VIES_UNAVAILABLEを返します。

受信する請求書は自動で確認されますか？

はい、AI-DMS Ultraを使えば確認されます。送信者のVAT番号はVIESで確認されます。無効な番号、形式が誤った番号、VIESとの名称の不一致は、**監査** タブにメモとして表示されます。

名称や住所が欠けているのはなぜですか？

一部の加盟国は、VIESを通じてそれらを公開しないからです。有効な番号の場合、company_data_statusは、加盟国が公開した場合と、加盟国が公開しない場合を区別します。

PaperOfficeは取引先を評価しますか？

PaperOfficeは、VIESが返す内容を報告します。さらに、三つの公的統計、すなわちEUのVATギャップ、汚職指数、欧州検察庁の捜査に基づく、登録国に関するシグナルを加えます。取引先については、あなたが判断します。

これは回転木馬詐欺への対策になりますか？

確認は、お客様自身の取引先から始まります。すべての番号は、時刻と情報源とともに返されます。請求書上の無効な番号は目立ち、チームは支払いや正味での納品の前にフォローアップします。

07・始め方

次のVAT番号を、お使いのソフトウェアから直接確認してください。

app.paperoffice.aiでアカウントを作成し、**APIと開発者** > **APIキー** でAPIキーを生成して、最初の番号をPOST /vat/validateで確認してください。料金は従量課金で、詳細は料金ページにあります。

最初の番号を確認する

既知の顧客番号を/vat/validateに送り、vies_valid、company_data_status、sourceを確認してください。

顧客一覧を確認する

法人顧客のVAT番号を、100件ずつのまとまりで/vat/batchに送り、vies_validがfalseの番号を解消してください。

受信する請求書をUltraに切り替える

Workspaceを編集 > **AI-DMS** で、受信する請求書用のWorkspaceをUltraに設定してください。その後、すべての送信者のVAT番号がVIESで確認されます。

関連データシート

VIES経由のVAT IDチェック

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-vat.pdf

監査センター

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-audit-center-ja.pdf

Trust Agent

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-document-integrity-check-ja.pdf

連絡先と取引関係

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-contacts-relations-ja.pdf

このテーマの関連情報

付加価値税詐欺

paperoffice.ai/ja/kaiketsu/risk/ai-vat-fraud-intelligence-global-document-scoring



このテーマの関連情報

paperoffice.ai/ja/kaiketsu/risk/ai-vat-fraud-intelligence-global-document-scoring

料金

paperoffice.ai/en/pricing

お問い合わせ

paperoffice.ai/ja/otoiawase